

&lt; 横浜市議員（旭区選出）古川なおきの市政活動報告 &gt;

第73号  
2007年11月15日  
- 月刊 -

# 古川なおきレポート

古川レポート編集部 〒241-0825 横浜市旭区中希望が丘252-50  
TEL.045-391-4000 FAX.045-366-9700 naoki@fukurukawa2002.com

## 偽装事件について思うこと

こんにちは。秋も深まってまいりましたが、皆様お元気でしょうか。

最近、政治家や公務員の不祥事だけでなく、企業による食品の製造年月日や生産地の偽装、建物の構造や耐火性能などの偽装事件が続いています。本来企業は社会に貢献するために存在しているはずですが、お金さえ儲けることができれば少しくらい偽装しても大丈夫といった企業風土があるようです。様々な偽装事件でも特に人の身体に影響を与える食品などは悪質で許されるものではありません。何よりも身体に安全で、少しでも身体に良い食品を提供することこそ、食品会社は目指すべきであり、そうした企業こそが多くの顧客から支持され、発展すべきだと思います。問題企業は猛省し、政府や行政は再発防止のために法律や制度などの環境整備をすべきであると考えます。余談ですが、食品添加物や農薬漬け野菜等の問題を解決し、安全で健康に良い自然食や有機野菜などオーガニックな食品が、より安く私たち消費者に届けられることが私の理想です。

ところで、「世の中に良い会社を多く増やして、社会に貢献すること」を理念として活躍されている方がいます。私が尊敬する明治大学会計大学院特任教授で経営コンサルタントの小宮一慶さんです。小宮さんは自ら必要以上にお金を稼ぐことをしない方で、顧問会社は15社以上増やさず、著作や講演、大学院での授業を行うことで社会に貢献する正しい会社を多く増やそうと活動されています。私も経済や企業経営、人生の生き方に関して多くのことを小宮さんから学ばせていただいています（小宮さんは先生と呼ばれるのを好まない方です）。

小宮さんとは10年前に飛行機で隣の席に座らせていただいたことが縁で、成田空港までの8時間、経済から様々な社会問題までお話を伺いました。以来、個人的に小宮さんが主催する勉強会等でご指導いただいています。趣味は勉強、著書は数十冊、非常に頭の回転の速い方ですが、謙虚で人情味があり、あるお寺を通じてアジアの恵まれない子ども達に寄付をされています。最近では日本テレビで火曜日の夜放映されている「週刊オリラジ経済白書」の出演や新刊の著書「ビジネススマンのための発見力養成講座」が大手書店でベストセラーに入るなど、日本のオピニオンリーダーとして活躍が期待されています。

小宮さんは「お客さま第一主義」を徹底することが良い会社になるために大切だとしています。お客様がいなければ企業は存在できないということはおあたりまえのことですが、意外と企業は意識していません。お客様からの電話より社内会議を優先する会社、受付に人を配置しないで電話を置く会社もお客様より会社の都合を優先させているため良くない会社だと言います。私も希望が丘にある小さな事務所を経営する者として耳の痛い話です。小宮さんの提唱する「お客さま第一主義」がすべての企業で実践されれば偽装のような不祥事はなくなると思っています。また、税金を使って住民サービスをする役所はさらに心がけなければならぬことだと思えます。（旭区役所は区長を中心に窓口サービス全市ナンバー1を目指していますのでご期待ください！）話は戻りますが、会社の都合だけを考え少しごまかしてでも売ればいいと日付を

（2面に続く）